

第30回 ダニと疾患のインターフェースに関するセミナー
(30th Seminar on Acari-Diseases Interface 2023 in Anan)

SADI 第30回記念阿南大会
～ 日本紅斑熱発見の地で ～



プログラム



ホスト 馬原文彦、角坂照貴（馬原医院・馬原アカリ医学研究所）

協力 SADI 組織委員会

会期 2023年9月8日（金）～10日（日）

会場 馬原医院、講堂・新心館（徳島県阿南市新野町）

第30回 ダニと疾患のインターフェイスに関するセミナー スケジュール

日程	9月8日(金)	9月9日(土)	9月10日(日)
8:30			
9:00			ハイブリット開催
9:30		疫学ツアー	ワークショップ(3) 動物関連・その他
10:00		並行して10:30~12:00 県民公開講座	
10:30			
11:00			
11:30			全体討論
12:00			閉会の辞
12:30		昼食	
13:00			
13:30	受付開始	記念撮影	
14:00	開会の辞		
14:30		ワークショップ(2) 臨床関連	
15:00			
15:30	ワークショップ(1) ダニ関連・他	教育講演 坂部茂俊 先生 伊藤和広 先生 岩崎博道 先生	
16:00			
16:30			
17:00		記念講演	
17:30	特別企画: イブニングセミナー 「ダニ仲間集合！」	SADIダニマニア図録 (クロニクルズ)	
18:00	特別講演 土井寛大 先生		
18:30			
19:00			
19:30		意見交換会 (懇親会)	
20:00			
20:30			
21:00			

発表される皆様へ

1. 原則 Windows Power Point 2007 以降のバージョンにてご準備下さい。動画や音声を含む場合や Mac を使用される場合は、御自身のパソコンでの発表をお願い致します。ファイルは USB 等で持参ください。
2. 発表時間は **質疑応答込でお1人約15~20分** を目安としてください。
3. 抄録を SADI ニュースに掲載しますので、大会終了から1ヶ月をメドに SADI 事務局へ E-mail にてご提出下さい。タイトル、発表者名(所属)(共同発表の場合には全員)をそれぞれ和文と英文で記載してください。文章量はとくに制限いたしません。抄録の範囲で作成してください。提出がない場合タイトルと発表者のみの記載となります。

第30回 ダニと疾患のインターフェースに関するセミナー

(30th Seminar on Acari-Diseases Interface 2023 in Anan)

SADI 第30回記念阿南大会 ～日本紅斑熱発見の地で～

ダニと疾患のインターフェースに関するセミナー（SADI : Seminar for Acari and Diseases Interface）は、今回で30回を迎えます。今回は記念大会でもありますので原点に戻り、討論の時間を多くとりたいと思います。演題は大きな枠組みのワークショップで発表、多分野からの討論をお願いします。

初日のイブニングセミナーでは特別講演として土井寛大先生に「動物から動物へリレーされるマダニの拡散」についてご講演いただきます。2日目には海と山に囲まれた自然豊かなマダニのゴールデンバレーでの疫学ツアー（並行して和田正文先生、夏秋優先生を講師として県民公開講座を開催）、教育講演では坂部茂俊先生、伊藤和広先生、岩崎博道先生に「日本紅斑熱の治療、最新の知見」についてご講演いただきます。記念講演会ではSADIの歴史を振り返り各々先生方からご発言いただく予定としています。3日目はハイブリット開催となります。Web参加の方は下記 zoom ミーティング URL よりご参加ください。SADI は自由な発表を旨としております。当日参加も可能ですので、30回記念大会への多くのご参加をお待ちしています。

馬原文彦（20230901 発信）

ホスト 馬原文彦（馬原医院）、角坂照貴（馬原アカリ医学研究所顧問）

協力 SADI 組織委員会

会期 2023年9月8日（金）～10日（日）の3日間

会場 馬原医院、講堂・新心館（剣道場） いずれも JR 新野（あらたの）駅近く

〒779-1510 徳島県阿南市新野町信里6-1

ご案内

1. 受付は9月8日（金）13:00 から会場で行います。

受付にて参加費等をお支払いの上、領収書、名札をお受け取りください。

セミナー参加費 1,000 円 / 疫学ツアー費 1,000 円 / 意見交換会費 3,000 円

（学生・研修生：セミナー参加費・疫学ツアー参加費 免除 / 意見交換会費 1,000 円）

2. 本セミナーでは、原則ノーネクタイでの気軽な服装でご参加ください。

3. 当日参加も受け付けます。

4. **3日目はハイブリット開催となっております。Webにて参加発表の方は当日下午記リンクよりご参加下さい。Zoom情報：SADI 第30回記念阿南大会**

時間：9月10日（日曜日）8:30 開始（8:00 から接続可能）

Zoom ミーティングに参加する

<https://us06web.zoom.us/j/83575334355?pwd=Mm5uc3Q2dytCWTdmQVZnMjI4VTV3dz09>

ミーティング ID: 835 7533 4355 パスコード: 078769

接続に不具合がある場合は、事務局携帯電話（090-7626-7271）にご連絡ください。

大会プログラム

第1日目 9月8日（金）

14:00-14:10 開会の辞

14:10-17:00 ワークショップ1（ダニ関連）

（以下、共同発表の場合においても発表者名のみを掲載してあります。当日アプリ版プログラムでは共同発表者が入ったものがダウンロード可能です。）

座長：角坂 照貴、矢野 泰弘

- 1) 栃木県足利赤十字病院における10年間（2014～2023年）のマダニ刺症の検討
～北関東の一医療機関においてタカサゴキララマダニ刺症が100例を超えるまで～
島田 瑞穂（自治医科大学健診センター/足利赤十字病院）
- 2) 福井県嶺北地方における日本紅斑熱の確認とマダニ相について
矢野 泰弘（福井大学医学部医動物学）
- 3) 当院におけるマダニ刺咬症、747例（～2021年6月30日迄）
馬原 文彦（馬原医院）
- 4) 徳島県における動物の抗体保有状況
冨田 幸子（徳島県食肉衛生検査所）
- 5) 抗SFTSVマウス単クローン抗体の作製及び抗原検出用迅速診断キットや検査への応用
青山 幾子（大阪健康安全基盤研究所）
- 6) 腎機能低下を認めた日本紅斑熱の1例
川上 万里（岡山済生会総合病院）
- 7) 紅斑熱群とりわけJSFの発生増加について温故知新
高田 伸弘（福井大学医学部医動物学）
- 8) マダニの体長を計ってみたーギネスに挑戦？ー
夏秋 優（兵庫医科大学皮膚科学）

17:00～ 特別企画：イブニングセミナー「ダニ仲間集合！」

座長：高田 伸弘

特別講演

「動物から動物へリレーされるマダニの拡散：
景観と野生動物と人の活動から解析するマダニ分布」

土井 寛大（森林総合研究所 野生動物研究領域）

第2日目 9月9日(土)

8:30~12:00 疫学ツアー

日本紅斑熱発生地でのマダニ採集、同定 (角坂照貴、SADI 組織委員会)
並行して 10:30~12:00 県民公開講座 (別紙)

12:00-13:15 昼休み

13:15-13:30 記念撮影

13:30-15:30 ワークショップ2 (臨床関連)

座長: 安西 三郎、伊藤 和広

- 9) 日本紅斑熱発症者の下着内に飽血した状態で脱落し捕獲されたマダニの検討
近藤 誠 (三重大学皮膚科)
- 10) マダニ刺咬後に投与されたミノサイクリンによる薬剤熱に翻弄された1例
田中 宏幸 (伊勢赤十字病院感染症内科)
- 11) 糸を使ったマダニ除去方法について
安西 三郎 (安西皮膚科)
- 12) 初回のミノサイクリン投与後にアナフィラキシー様症状を呈した日本紅斑熱の1例
宮原 知之 (伊勢赤十字病院感染症内科)
- 13) アナフィラキシーショック、マダニアレルギーの1例
馬原 文彦 (馬原医院)
- 14) 福井県の救急診療におけるマダニ刺症の経験
田中 雄大 (福井大学医学部附属病院 臨床研修医)
- 15) マダニ感染症をプライマリ・ケア医に啓発する
本田 壮一 (美波病院内科)
- 16) 問題な日本紅斑熱の3症例
森田 裕司 (西富田クリニック)
- 17) 日本紅斑熱 で がっちり!! ~DPC 制度と診断名における経済的効果~
和田 正文 (上天草総合病院)

15:30-16:30 教育講演「日本紅斑熱の治療、最新の知見」

座長: 岩崎 博道、馬原 文彦

- | | |
|---------------------|-----------------------------------|
| 坂部 茂俊 (伊勢赤十字病院) | 「2022年 JIC Award 受賞講演」 |
| 伊藤 和広 (国立病院機構あわら病院) | 「IJAA 62 (2023)」 |
| 岩崎 博道 (福井大学病院感染制御部) | 「日本紅斑熱治療の考え方」日本医師会雑誌 (2023, July) |

16:30-18:30 記念講演「SADI ダニマニア図録（クロニクルズ）」

馬原 文彦、角坂 照貴

- ★【序 章】坪井先生、（吉田先生）
- ★【第一部】「ダニ研究の沼は続く」高田先生、矢野先生、角坂先生
「刺されてみた」 和田康夫先生、夏秋先生
- ★【第二部】「ダニ関連疾患の沼は続く」須藤先生（メッセージ）、馬原
大滝先生、馬場先生、柳原先生
岩崎先生、坂部先生、和田正文先生、コメント久保先生（徳大皮膚科教授）
岸本先生、田原先生、
安西先生、小河先生、中尾先生
- ★【ダニマニア宣言】、【いつまでも】 ?? & 若手研究者
- ★【ダニ—boys & girls】 岸本先生、馬場先生、堤先生

18:30-21:00 意見交換会

第3日目 9月10日（日） ハイブリット開催

8:30-11:30 ワークショップ3（動物関連、その他）

座長：中尾 亮、田原 研司

- 18) 東北地方のクマ及びイノシシからの南方系マダニ類の確認
小峰 浩隆（山形大学農学部） web （11時から別学会発表のため時間帯を早く）
- 19) 南方系大型種キララとカクが駆け上がる
高田 伸弘（福井大学医学部医動物学）
- 20)

ハイライト演題 患者さんからのメッセージ 「貴方へ！～生き残った者の言葉」 佐藤 厚子（北斗市） （伊東先生現地中継 zoom）	阿南→函館	二元中継
--	-------	------
- 21) 札幌近郊の公園におけるヤマトマダニ *Ixodes ovatus* の形態特徴、遺伝子型、
保有微生物叢の解析
丹羽 志萌（北海道大学 獣医学部 寄生虫学教室）
- 22) SFTS 患者に付着していたマダニからの SFTS ウイルス遺伝子に関する疑問
藤澤 直輝（島根県保健環境科学研究所）
- 23) Ticks and tick-bites in Singapore: a national overview
Mackenzie Kwak（北海道大学 獣医学部 寄生虫学教室）
- 24) Systematic review and meta-analysis of tick-bite cases in Japan between 2006-2023
Paula Andrea Jiménez（北海道大学 獣医学部 寄生虫学教室）
- 25) 旗振り法により採集困難なマダニの採集法
田谷 友里恵（北海道大学 獣医学部 寄生虫学教室）

- 26) リケッチア関連研究の最終章
大橋 典男 (静岡県立大学) web
- 27) 藤田博士とのリケッチア症共同研究史：つつが虫病と日本紅斑熱、発疹熱まで
山藤 栄一郎 (福島県立医科大学総合内科) web
- 28) 当院における人と動物の共通感染症 (演題数により調整)
馬原 文彦 (馬原医院)
- 29) 愛媛県の重症熱性血小板減少症候群発生状況について
四宮 博人 (愛媛県立衛生環境研究所)

11:30-12:00 全体討論

12:00 閉会の辞

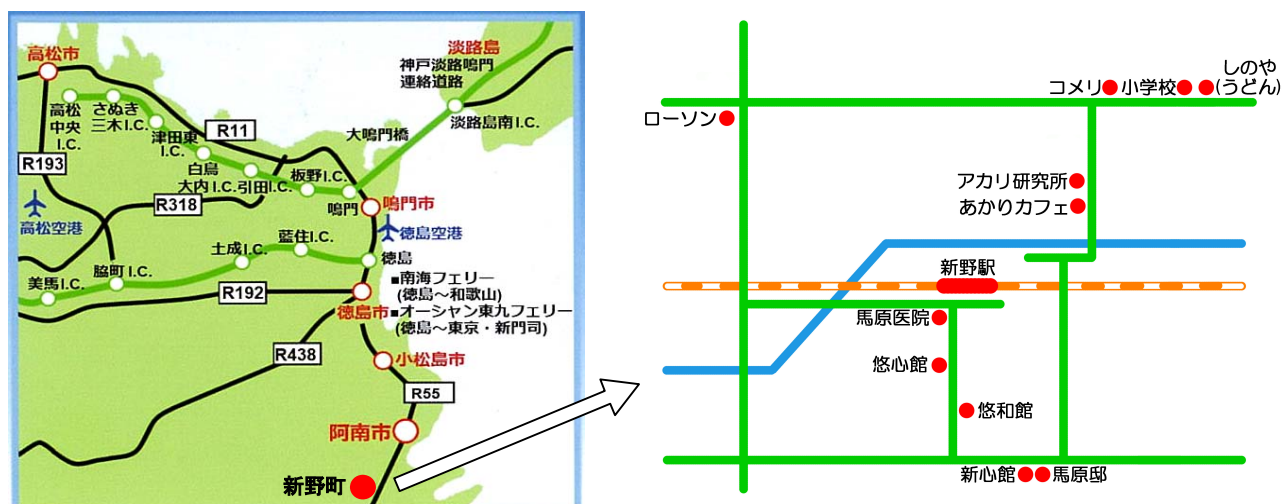
第30回 SADI 大会実行委員会

ホスト 馬原文彦 角坂照貴
事務局 馬原啓太郎 橋爪史子 馬原けい子
青木正繁 高瀬欽庸 瀬藤誉生

施設連絡先

〒779-1510 徳島県阿南市新野町信里 6-1
馬原医院・馬原アカリ医学研究所
第30回 SADI 事務局 (係 高瀬、瀬藤)
Tel: 0884-36-3339 Fax: 0884-36-3641
e-mail: maharahosp@gmail.com

会場地図 (住所: 徳島県阿南市新野町信里 6-1)



交通 徳島空港、JR徳島駅よりバス送迎予定ですが、時刻によっては対応できないかもしれません。その際には公共交通機関をご利用ください。
バス (徳島空港-JR徳島駅)、鉄道 (JR徳島駅-JR新野駅)。
大阪、神戸からの高速バス利用も便利です。
車にてお越しの方は、本州四国自動車道の鳴門 I C 下車後室戸方面に向かい約 90 分。

食事場所のご案内

会期中の食事についてご案内いたします。

9月8日（金） 夕食について

あかりカフェ（ミュージアムカフェ）（会場より徒歩5分）

<http://www.acaricafe.com/>

8日、9日は夜10時まで特別にOPENします

メニュー：定食、カフェ

〒779-1510 徳島県阿南市新野町是国56 電話番号：0884-36-2288

ウトウーク（会場より車で10分）

<https://www.wutowurk.com/>

メニュー：洋食、ハンバーグなど

〒774-0023 徳島県阿南市橘町北新田1-2 電話番号：0884-27-3377

豚太郎（会場より車で15分）

<https://ramen-restaurant-3012.business.site/>

メニュー：中華、ラーメンなど

〒774-0046 徳島県阿南市長生町岩ノ下17-4 電話番号：0884-23-4601

9月9日（土） 昼食について

疫学ツアーのあと、午後の記念撮影まであまり時間がないため、会場でお弁当を準備する予定です。

希望者は受付時にご注文をお願いします。いずれも650円（税込み）で提供致します。

数に限りがありますので売切れ時はご了承下さい（先着順）。

① 「えもと」の仕出し弁当（1,000円のお弁当を応援価格で！）

② 「あかりカフェ」のカツサンド（地産地消もええですよ！）

また、会場から徒歩5分のところにコンビニローソンがあります。

あかりカフェも営業しております、混雑する可能性あり。

飲み物について

会場での飲み物については阿波銀行より応援提供いただいております。また、冷えた阿波番茶も会場に置いてありますので各自水分補給をお願いします。